

シニアのひろば

認知症について考えよう

認知症は老化現象ではなく、脳の「病気」です。脳梗塞や脳出血の他、何らかの原因により脳がダメージを受けて認知機能が低下し、生活をする上で支障が出ている状態を言います。

超高齢化社会と言われる日本では、2025年には65歳以上の5人に一人が認知症になると言われています。誰もがかかる可能性があり、多くの人のにとって身近なものとなりました。

●主な症状

- ・物忘れがあり何度も同じことを聞く
- ・家に帰る道がわからなくなる
- ・実際にはないものが見える など

※認知症の種類により症状はさまざまです。
●おかしなと思ったら

気になる症状があれば、かかりつけ医に相談するなど、早めに対処しましょう。ちよつとした不安でも、一人で悩まず、高齢福祉課の「認知症初期集中支援チーム」、または「地域の高齢者支援センター」までお気軽にご相談ください。

「認知症初期集中支援チーム」は、認知症に関する相談窓口です。市役所にあります。



認知症と加齢によるもの忘れの違い

認知症によるもの忘れ

- 体験全体を忘れる
ごはんはまだかな？
- ヒントがあっても思い出せない
今の季節って春？夏？
- 時間、場所、人などがわからなくなる

日常生活に支障あり

加齢によるもの忘れ

- 体験の一部を忘れる
朝、何食べたっけ？
- ヒントがあると思い出す
- 時間、場所、人を間違えることがある
予約時間を間違えたわ

日常生活に支障なし

●「認知症カフェ」に参加してみませんか

認知症カフェとは、認知症の人とその家族や友人が集まって情報交換や共感をし合える心安らぐ場所です。認知症に特化した介護専門職が参加していますので、認知症などの相談が気軽にできます。申し込みも不要です。直接会場にお越しください。

認知症カフェ「花より団子茶屋」

【日時】毎月第3月曜日午後1時30分～

(祝日はお休み)

【場所】あつみライフランド

※詳しくはお問い合わせください。

▼高齢福祉課 長寿介護係 ☎ 23-3217

「認知症サポーター養成講座」受講者募集中

認知症サポーターとは特別なことをする人ではなく、認知症の方や、そのご家族を地域や職場で温かく見守り支える「応援者」です。このまちで一緒に暮らす皆さんのために、認知症のことを正しく学んでみませんか？

【日時】9月22日(木)
午後2時～3時30分
【会場】あつみライフランド
(2階 第一・第二会議室)
【定員】20名程度(先着順)

【日時】9月27日(火)
午後6時30分～8時
【会場】田原福祉センター
(3階 大会議室)
【定員】30名程度(先着順)

受講料は無料です。参加できる日を選んで気軽にお申し込みください。

【対象】市内在住在勤の方 【申込方法】高齢福祉課長寿介護係まで電話にて
【申込期限】9月20日(火)まで
▶ 高齢福祉課 長寿介護係 ☎ 23-3217

